

# 令和4年度 鳥取市共通学力調査 【小2義2】 調査結果概要

## ■本調査の目的

児童生徒の学習内容の定着度や学力の伸びを客観的に把握・分析することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進します。

## ■平均正答率

+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

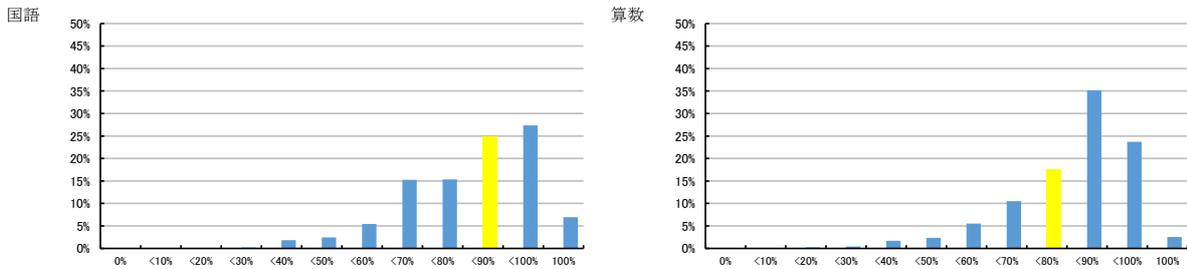
	令和4年度				
	市小2	目標値小2	目標値との比較	全国小2	全国との比較
国語	80.3	76.5	3.8	79.5	0.8
算数	79.9	77.1	2.8	78.0	1.9

○目標値：学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率であらわしたものです。

- 国語は目標値を3.8ポイント、算数は2.8ポイントを上回っている。
- 国語は全国の正答率とほぼ同じである。算数は1.9ポイント上回っている。

## ■正答率分布 (%)

■：市の平均正答率



- 国語は、市の正答率を上回る90%以上100%未満の割合が最も大きく、次いで80%以上90%未満の割合が大きい。
- 算数は、市の正答率を上回る80%以上90%未満の割合が最も大きく、次いで90%以上100%未満の割合が大きい。

## ■カテゴリー別正答率 (%)

+1.1ポイント以上
-1.1ポイント以下

国語	基礎・活用		領域				観点		
	基礎	活用	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現
市	89.4	63.3	93.7	58.7	74.7	73.2	74.3	89.8	74.2
目標値	85.3	60.0	88.8	60.0	71.0	70.0	70.8	85.6	70.7
目標値との比較 (±ポイント)	4.1	3.3	4.9	-1.3	3.7	3.2	3.5	4.2	3.5
全国	89.3	61.2	93.7	57.0	73.9	69.5	74.0	89.7	73.0
全国との比較 (±ポイント)	0.1	2.1	0.0	1.7	0.8	3.7	0.3	0.1	1.2

- 「基礎」「活用」ともに目標値を上回っている。「活用」は全国の正答率も上回っている。
- 「情報の扱い方に関する事項」は目標値を1.3ポイント下回っているものの、全国の正答率は1.7ポイント上回っている。
- 「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに目標値を上回っている。「思考・判断・表現」は全国の正答率も上回っている。

算数	基礎・活用		領域				観点	
	基礎	活用	数と計算	図形	測定	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現
市	85.4	60.6	82.5	68.8	73.1	78.7	83.8	65.9
目標値	82.3	58.8	79.6	68.3	69.0	77.5	80.9	63.8
目標値との比較 (±ポイント)	3.1	1.8	2.9	0.5	4.1	1.2	2.9	2.1
全国	83.4	59.0	80.9	67.6	70.2	74.8	82.3	63.0
全国との比較 (±ポイント)	2.0	1.6	1.6	1.2	2.9	3.9	1.5	2.9

- 「基礎」「活用」ともに目標値および全国の正答率を上回っている。
- 「数と計算」「測定」「データの活用」は目標値および全国の正答率を上回っている。「図形」は全国の正答率を上回っている。
- 「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに目標値および全国の正答率を上回っている。

# 令和4年度 鳥取市共通学力調査 【小3義3】 調査結果概要

## ■本調査の目的

児童生徒の学習内容の定着度や学力の伸びを客観的に把握・分析することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進します。

## ■平均正答率

+1.1ポイント以上

-1.1ポイント以下

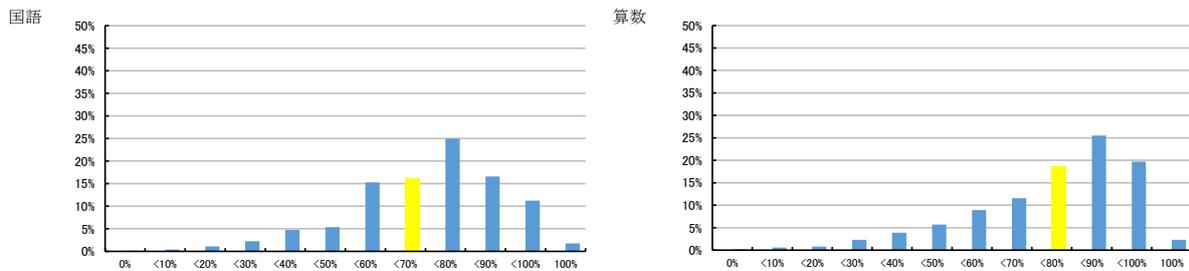
	令和4年度				令和3年度		
	市小3	目標値小3	目標値との比較	全国小3	全国との比較	市小2	同一集団の比較
国語	68.8	66.9	1.9	67.1	1.7	76.4	-7.6
算数	73.3	72.5	0.8	73.9	-0.6	82.6	-9.3

○目標値：学習を終えた段階で到達してほしいラインを正答率であらわしたものです。

- 国語は目標値を1.9ポイント上回っている。算数はほぼ同じである。
- 国語は全国の正答率を1.7ポイント上回っている。算数はほぼ同じである。
- 同一集団の昨年度の正答率と比較すると、国語、算数ともに下回っている。

## ■正答率分布 (%)

■：市の平均正答率



- 国語は、市の正答率を上回る70%以上80%未満の割合が最も大きく、次いで80%以上90%未満が大きい。
- 算数は、市の正答率を上回る80%以上90%未満の割合が最も大きく、次いで90%以上100%未満の割合が大きい。

## ■カテゴリー別正答率 (%)

+1.1ポイント以上

-1.1ポイント以下

国語	基礎・活用		領域				観点		
	基礎	活用	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	知識・技能	思考・判断・表現
市	79.4	47.6	83.3	50.0	83.1	43.8	66.4	77.2	61.9
目標値	75.9	48.8	78.9	47.5	81.7	47.0	62.5	73.2	61.1
目標値との比較 (±ポイント)	3.5	-1.2	4.4	2.5	1.4	-3.2	3.9	4.0	0.8
全国	77.9	45.6	80.6	49.0	82.6	39.2	68.0	74.8	60.8
全国との比較 (±ポイント)	1.5	2.0	2.7	1.0	0.5	4.6	-1.6	2.4	1.1

- 「活用」は目標値を1.2ポイント下回っているものの、全国の正答率を2.0ポイント上回っている。
- 「書くこと」は目標値を3.2ポイント下回っている。「読むこと」は全国の正答率を1.6ポイント下回っている。
- 「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに全国の正答率を上回っている。「知識・技能」は目標値も上回っている。

算数	基礎・活用		領域				観点	
	基礎	活用	数と計算	図形	測定	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現
市	77.1	62.0	73.4	63.3	77.7	78.9	75.5	63.9
目標値	76.3	61.3	74.0	62.5	74.2	72.5	74.2	65.0
目標値との比較 (±ポイント)	0.8	0.7	-0.6	0.8	3.5	6.4	1.3	-1.1
全国	77.6	63.0	75.0	63.2	76.9	75.9	76.0	64.9
全国との比較 (±ポイント)	-0.5	-1.0	-1.6	0.1	0.8	3.0	-0.5	-1.0

- 「基礎」「活用」ともに目標値および全国の正答率とはほぼ同じである。
- 「数と計算」は全国の正答率を1.6ポイント下回っている。「測定」「データの活用」は目標値を上回っている。
- 「知識・技能」は目標値を1.3ポイント上回っている。「思考・判断・表現」は1.1ポイント下回っている。